



# ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校  
令和3年4月8日  
NO. 5



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~



輝いてこそそのダイヤモンド  
磨き 輝かせる 中学校生活を

## 大きな期待を胸に 入学式

4月7日(水)、吉川正一大仙市教育長立会いの下、7名の御来賓、多数の保護者の皆様の御臨席を賜り、入学式を挙行いたしました。46名の新入生の姿からは、太中生の一員となったうれしさと中学校生活への期待を強く感じました。

式後、参列くださった吉川教育長から、“笑顔を大きな武器、笑顔を大切に”“質問できる子はよく考えることができる子、質問できる子に”という大きなエールをいただきました。

3年間の中学校生活は長いようであつという間に過ぎてしまうと、多くの卒業生、保護者の皆さんが話しています。また、あの時もと●●しておけばよかったとも・・・。自分のことを思い出しても、中学校3年間は人生の中で一番と言つていくくらい心も体も大きく変化・成長する時期です。この3年間をどう過ごすかその後の人生に大きな影響を与えることも少なくはないと言つても過言ではないでしょう。

新入生のみならず、全生徒の健やかな成長のために、学校でなければできないこと、家庭でなければできないことがあります。だからこそ、学校と家庭の連携が大切になります。

どんな小さなことでも御相談ください。できないやれないと悩むより、どうすればできるようになるかを共に考えていきたいものです。変な思い込みが誤解を生みます。誤解が生じないよう連絡を密にしながら、一人一人の生徒を支援していきたいと思っています。

新入生代表佐々木佑季音さんの誓いの言葉です。

やわらかな春の光をあびて、木々の芽も少しずつ輝き始めました。今日4月7日、私たち46名は、新しい制服に身をつつみ、この太田中学校の生徒の仲間入りをすることになりました。緊張と不安の中にも、喜びとこれから始まる学校生活への期待で胸がいっぱいです。

太田北小学校、太田東小学校、太田南小学校、花館小学校の4校から集まった私たちは、友達の輪を広げ、お互いに協力し、学び合い、励まし合い、力いっぱい中学校生活を送っていきたくはります。

6年間の小学校生活では、様々な活動を通して、何事にも本気で取り組むことの大切さを学び、協力し合うことで、仲間とたくさんの思い出をつくってきました。太田中学校では、勉学に励み、新しい知識や技能を身に付けたり、部活動に打ち込んだりして、新たなことにチャレンジしていくつもりです。

しかし、小学校を卒業して、まだいく日もたっておりませんので、勉強についていけるだろうか、新しいクラスにとけこめるだろうか、部活動についていけるだろうかと不安もあります。

どうか、校長先生はじめ、諸先生方、先輩方、何も分からない私たち新入生をよき方向に導き、たくさんのお話を教えてくださいますようお願いいたします。

今日の感動を胸に、私たち46名は、仲間と共に考え、悩み、喜びを分かち合いながら、たくさんの経験を積み重ね、信頼関係を築いていきたいと思つています。そして、絆を深め、太田中学校の校訓「継続と徹底」の下、更なる発展に力を尽くしていくつもりです。太田中学校の生徒の一員としての自覚をもち、学習や部活動、いろいろな行事において、精一杯力を尽くし、一人一人が大きな夢に向かって、前進してまいります。

最後になりましたが、コロナ禍の中、私たちのために、入学式をあげていただきましたことに感謝し、周りの人たちに思いやりをもって学校生活を送ることを誓い、入学の言葉とします。

